

森友・加計疑惑、国民の批判をかえりみず、「憲法改悪」への暴走を重ねる

安倍政権に

レッドカード

■これじゃまるでファシズムの国

憲法違反の「共謀罪」法の強行採決、国民の怒りはおさまりません。心の中を監視し、処罰する民主主義破壊の悪法を、議会の当たり前のルールや国民の批判・不信を無視して強行。まるでファシズム国家です。

自民党国会議員の暴言・失言・不祥事も止まりません。極めつけは総理自身の「森友疑惑・加計疑惑」、そして「憲法改悪」宣言。内閣支持率は急落、国民が「レッドカード」を出しています。



■アベ政治の異常さ 「こんな人たちには負けない!」と叫ぶ総理大臣

5月、安倍首相は「2020年を新しい憲法を施行する年に」と改憲派の集会にメッセージ。憲法9条に3項を加え、自衛隊を明記、憲法9条を死文化。東京都議選で歴史的敗北を喫しても「改憲は加速する」、次の臨時国会で改憲案をまとめると宣言。「こんな人たちには負けない」と国民の声に耳を傾ける気配もありません。

安倍夫妻が関わる森友学園に国有地を法外に値引きした「森友疑惑」。首相の「腹心の友」が理事長をつとめる加計学園だけに獣医学部新設を52年ぶりに認め、税金133億円を投入する「加計疑惑」。安倍首相の「ご意向」で行政を歪め、お友達や大資産家だけが喜ぶ「政治の私物化」は、誰が見ても間違っています。

■「この政治は許せない」 市民・主権者が声をあげよう

あまりの暴走政治に、日本中で「こんな政治はおかしい」と市民が声をあげています。

国民に真実を知らせない「国家秘密法」、日本を戦争する国に作りかえる「戦争法」、愛国心を子どもたちに刷り込む「教育再生」、ほとんどの国民が反対する「原発再稼働」、異様な「沖縄辺野古基地建設」、お上に逆らう自由と民主主義を押しつぶす「共謀罪」法。そしていよいよ「憲法改悪」が正面に出されました。

憲法違反の「秘密保護法」「戦争法」「共謀罪法」は今すぐ廃止。「戦争する国」への「アベ改憲」は絶対に許さない。主権者は私たち市民、日本の平和と民主主義を守りましょう。

8月の予定

ストップ戦争法
アピール行動

8月19日(土)
12:30~13:00
本通り青山前



@ストップ戦争法で検索

2017年7月 ストップ!戦争法 ヒロシマ実行委員会

主な構成団体: 戦争をさせないヒロシマ1000人委員会 / 広島県9条の会ネットワーク / 秘密法廃止広島ネットワーク
730-0805 広島市中区十日市町1-5-5 坪池ビル2F 日本ジャーナリスト会議広島支部内